



いつもお世話になっております。スポーツの秋! です。今月はスポーツの秋(?)に関する話題です。

先日研修を受けに行った際に自分の過去を振り返りました。アルバムの写真から1枚持って行き、それはどんな写真か説明をするもの。私が選んだのは「中学駅伝の仲間の写真」でした。中学生の時に市内中学対抗駅伝がありました。長距離の記録が校内15番以内に入ると選抜メンバーに選ばれ、2カ月特別チームで練習をしました。

なぜその1枚?

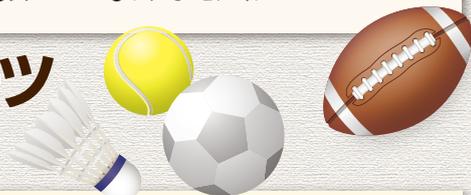
中学2年生でそのメンバーに入った時のことでした。その年に代表になったメンバーは仲が良く、さらに優勝が狙えるということもあって、「今年は(いつも優勝する)〇〇中学にも勝てるぞ!」「頑張るで!」そんな掛け声が練習中も飛んでいました。「今年は雰囲気良いチームだからいけるかもな!」顧問の先生にも言われるほどでした。しかし結果は最終ランナー勝負で負け、二位。終わった後みんなで泣いた記憶が残っています。終わってからしばらく打ち上げと称して何回も集まり遊んだ記憶が残っていました。

研修で、その写真がなぜ良かったのか振り返ってみました。仲良かったのもありますが、やはり優勝が狙える=目標があり、みんなで目標を共有し練習していたということ、目標が達成できず、みんなで悔しがりましたが、想いを同じにできたからこそ、仲間意識が生まれ、その後も集まる機会を得たのかもしれないと思いました。それを思い出す一枚。人生をより豊かにするのは目標であり、共有できる仲間がいることなのかもしれないと思いました。過去を振り返り解釈をする。そんな時間があったのも良いのかもしれませんね!



今月のお題 this month title

自分の好きなスポーツ スポーツ観戦



チームプレーが大事

最近、少し様変わり?たしか、子供の頃の運動会が秋だったし、小学校4年生のとき、東京オリンピックをテレビで観たのも秋だった。この頃は、運動会も早いし、来年のオリンピックも夏ですね。でも、ガンバレ日本! スポーツは、観るのも、やるのも大好きです。でも、この歳になると観る専門。健康のため何かせんと…体を使うのは百姓のみ(笑)。高校野球は、清々しくていいですね。作新学院の「怪物」江川卓投手は同級生。優勝はできなかったけれど、60奪三振は一番印象に残っています。その数年後、池田高校の水野投手、PL学園の桑田投手の活躍が思い出されます。みんな、巨人軍のOBですね。そうです巨人ファンです。新見出身の高田投手ガンバレ! なかなか思い通りにならないのが野球。野球はチーム全員で結果を出すもの。二鶴堂も社員全員の協力で、良い商品をお客様にお届けいたします。いつもありがとうございます。

●営業所長 川口洋志



しんどいのになんで山登りするの?

私は、山奥育ちのため、親に付いて山に登って手伝いをしていた。そんな山登りは、楽しいものでは全くなく、しんどいだけだった。なのに高校は山岳部に入部し、その頃の部活の仲間と出会う。山に登るの杖とても楽しく感じるようになった。もちろん、山登りの最中はやはりしんどくて、仲間と励ましあって歩みを進める。頂上に辿り着いたときの仲間と交わす笑顔と達成感で、しんどかったなんて、もう覚えていなかった。また、同じ達成感を味わいたいと次の山に登る。最近では、大山に久しぶりに登ってみた。行き交う人と挨拶をし、少しの会話を楽しむ。その中に、深夜0時から正午までの12時間で、何往復できるか挑戦中の若者と出会った。2回ほど彼に抜かれた気がしていたので、話しかけてみたところ、なんと6往復目だと言う。私は、下山中の午前11時20分頃、彼は、上りの途中。正午前には、下山到着までに追いつかれ抜かれた。6往復達成のようだ。登山の達成感は無限のように感じた。このような一期一会のふれあいも楽しいし、やはり山登りは楽しい。

●営業主任 小川 茂



スポーツの秋

昨年から週3~4日30分位のウォーキングをしています。去年は夏用のスラックスきつかったのですが、今年は余裕で入りましたが体重は変わっていません。最初の頃は会社の周りを少し歩いていただけでしたが、徐々に歩く範囲を広げていきました。いつも車で通っているところでも歩いてみると、いつもとは違った景色が見えました。休みの日は、西川沿いや臨港グリーンアベニューにも歩きに行っています。

●営業 川内秀信



スポーツの楽しさ

スポーツをするのは楽しいが、観戦は苦手である。と言うことで若い頃は夏は水泳、春秋はサッカー、野球…と楽しんできたが近年、激しいスポーツはまったくく無沙汰でハイキング程度の野山の散策は未だに楽しい。まっとう散策をしていると自分自身や自然の中に新しい発見があるからだろう。スポーツは本来一定のルールのもとに技術を高め他人と技や順位を競うところに面白みがあるのだろう。しかし私の場合、年齢的なこともあるのか競争することより体を動かすことを楽しんでいます。

●営業 西田利宏



ミラクル元年奇跡を呼んで(祝連覇)

「観戦」といえばプロ野球・埼玉西武ライオンズに尽きます。年間70試合以上、公式戦から二軍の教育リーグまで通った時期もありました。「大阪出身なのになぜ?」とはよく聞かれます。松井選手に憧れたとか、学生時代は多摩地区住まいで本拠地が近かったとか…気づけば重度のファンでした。最近では年1~2試合の現地観戦。選手別の応援歌もう覚えになってきました。●営業 横内 明

●営業 横内 明

